

平成29年度 甲府市立里垣小学校 学校評価計画

領域	重点目標	番号	評価項目	具体的方策	評価指標	教師アンケート項目	児童アンケート項目	保護者アンケート項目
かしこい子どもを育てるために	言語活動を充実させ、基礎基本の学力を育てる	1	読み取る力の育成	各教科、領域などで文章や図表などを読み取る指導を行う。	色々な場面で文章や図表などを正しく読み取る活動を意識的に仕組んでいるか。	文章や図表などを正しく読み取る力を育てる指導を行っている。	文章や図表などを正しく読み取ることができる。	子どもは文章や図表などを正しく読み取る力が育っている。
		2	読書活動の推進	関連図書に関心を持たせ、図書の時間、朝読書の時間を活用させる。	子どもが本に興味を持つような工夫を自分なりにしているか。	子どもたちが読書を楽しめるような工夫をしている。	いろいろな本を自分から進んで読んでいる。	子どもは自分から進んで本を読んでいる。
		3	わかる授業の展開	明確な目標を設定し、達成感のあるわかる授業・楽しい授業を行う。	ねらいを明確にし、目標達成のための手立てを仕組んだか。	達成感の持てるわかる授業・楽しい授業を行っている。	授業はわかりやすく楽しい。	子どもは授業の内容がわかっている。
	一人ひとりを大切にしたいきめ細かな学習指導をする	4	一人ひとりを大切にしたいきめ細かな学習指導	T.T 少人数指導などの学習形態を生かして、きめ細かな学習指導を行う。	T.Tや少人数指導の効果を高めるために、最低月1回の打ち合わせや準備を行ったか。	T.T少人数指導など学習形態を工夫している。	授業の中で先生に個別に教わるとわかりやすい。	学校が行っている個別指導や少人数指導は子どもにとって理解しやすい。
		5	個別の補充指導	学習内容が理解できなかった子どもに対し、授業以外の時間に補充的な指導をする。	個に応じた丁寧な個別指導の時間を確保するよう心がけているか。	授業以外の時間に個別指導をしている。	勉強が分からないときには、先生が手助けをしてもらえる。	勉強が分からないときには、さらに丁寧な指導をしてもらえる。
		6	計画的な家庭学習	授業内容の定着、予習的要素などを目的に、考えられた家庭学習に取り組ませる。	どのようにすれば最大の効果の上がるのか考えられた宿題を心がけているか。	日々、適切な分量の課題を与えている。	宿題はきちんとやっている。	宿題はきちんとやり毎日学校に持って行っている。
		7	学習意欲を高める評価	個々の努力や成果を適切に評価し、認め励まし合えるように働きかける。	学習・生活両面において良さを引き出し、意欲を持たせるような言葉かけを行っているか。	個々の努力や成果を認め、励まし伸ばしている。	先生は努力したことをみとめ、励ましてくれる。	学校は子どもの良いところを認め、伸ばそうとしている。
思いやりのある子どもを育てるために	温かく豊かな生活環境をつくる	8	あいさつ運動の推進	相手に応じて、笑顔で元気なあいさつができるよう日常的な指導を行う。	児童活動によるあいさつ運動と連動して、教師自ら毎日あいさつのある生活を送っているか。	自ら進んであいさつができるよう指導している。	まわりの人に進んであいさつをしている。	子どもはあいさつがよくできている。
		9	言語環境の充実	相手や目的、場に応じて、正しい日本語を使った言葉づかいができるような指導を行う。	正しい言葉づかいができるよう日常生活の具体的な場面で言葉づかいの指導を行っているか。	正しい言葉づかいができるよう指導している。	正しい言葉づかいに気をつけている。	子どもはその場にあった正しい言葉づかいをしている。
		10	道徳授業の充実	見通しを持って、計画的に道徳の授業を実践する。	資料や指導に工夫を加え、計画的な道徳の授業を毎週行っているか。	思いやりの心や命を大切にする心を育てる指導をしている。	友達と仲良く生活している。	思いやりの心や命を大切にする心が育っている。
		11	児童理解	いじめ・不登校・問題行動の未然防止のため、児童理解を深め、一人ひとりの心を受け止める。	児童と向き合う時間を確保したか。	子どもの悩みや相談を積極的に聞いている。	先生は困ったときに話を聞いてくれる。	子どもは先生を信頼している。
元気な子どもを育てるために	運動に親しみ健康な体づくりをめざす	12	楽しい体育授業の充実	個々の能力に応じて自信を持たせるような、楽しく達成感のある体育授業を行う。	個に応じた目標を設定し達成のための手立てを仕組んだか。	個々の能力に応じた運動に取り組ませている。	体育の授業は楽しい。	子どもは体育を楽しみにしている。
		13	体力向上	体力づくり「里垣ストレッチ」「なわとび」「5分間走」が日常的な取り組みになるような環境を整える。	休み時間等に外に出て遊ぶよう呼びかけたり、体力づくりの内容を準備運動などに取り込む工夫をしたか。	体力向上の手立てを講じている。	運動することや、外に出て遊ぶことは楽しい。	子どもの体力が、ついてきたように思う。
		14	健康教育の充実	健康に対する意識や知識を高めるために、養護教諭・栄養職員と連携して健康教育を進める。	給食指導・学級指導の時間を有効に活用し、養護教諭・栄養職員とT.Tで授業を行ったか。	食育・健康教育を計画的に行っている。	食べ物や健康に気を付けて生活している。	子どもは食べ物や健康に気をつけている。
安全安心な学校にするために	自分の身を守る力を育てる	15	危機管理能力の育成	防災・防犯訓練を計画的に実施するとともに、非常時に適切な対応ができるような指導を日常的に行う。	防災・防犯意識を高めるために帰りの会等での呼びかけを毎日おこなったか。	防災・防犯訓練を生かして、危機管理指導を行っている。	地震や火事、怖い人への対応がわかる。	子どもは防災・防犯に対して、どのように対応するかわかっている。
		16	交通安全指導	交通安全教室を実施するとともに、登下校の安全について日常的に指導する。	交通ルールを守り安全な登下校についての意識付けを毎日行なったか。	登下校の安全指導を日常的に行っている。	交通ルールを守り、安全に登校している。	子どもは登下校の安全に気をつけている。
		17	安全管理	校内における危機管理体制として教職員が常に細やかな配慮で周囲を見ることができるよう目を養う。	出入口の扉の開閉に注視したり、休み時間などに児童と遊んだりする機会をできるだけ設けたか。	子どもの安全に気を配っている。	学校は安全だと思える。	学校は子ども達の安全に配慮している。
信頼される学校にするために	保護者・地域との連携・交流を充実する	18	地域行事への参加・協力	教職員も積極的に地域行事に参加し保護者や地域住民との交流を深める。	地域行事(祭・運動会・文化祭・奉仕作業・総合防災訓練等)に、最低1回は参加したか。	地域行事に参加している。		学校は地域や保護者と積極的に交流・連携をとろうと努力している。
		19	情報発信	ホームページの更新・学校便りを保護者・地域に配布、回覧し、学校の教育活動を啓発する。	ホームページを毎月1回は閲覧するとともに、学校だよりを読み、意見や感想を述べるなど更新に協力しているか。	学校の教育活動を保護者や地域に知らせ理解を得ている。		学校便りやホームページから、学校の様子がよくわかる。
		20	保護者からの信頼	保護者や地域住民が気軽に来校し、相談できる雰囲気をつくる。	保護者や地域の要求などを真摯な態度で受け止めるとともに、学校の指導方針等はきちんと伝えることができたか。	保護者の相談にすばやく対応している。		学校に保護者や子どものことを気軽に相談できる。